

号外
NO. 1

STOP RUSSIA



発行：JCC広報委員会 電話：052-618-6606 FAX：052-618-6607
ホームページ：https://community-care.co.jp

理念
私たちは豊かな地域
共生社会の創造に貢献します。



ウクライナの子供たちのために 『戦争反対』・私たちが今出来ること。

支援金を在日ウクライナ大使館へ

暖かいミルクとパンと毛布を子供たちへ

二月二十四日、欧州では、戦争がはじまりました。ロシアによるウクライナ軍事侵略です。約七十七年前の第二次世界大戦を経て、世界の

子供たちの涙


先の大戦で亡くなった親族への想いを拭いて去ることは出来ません。言葉にせず、終戦日には、国のために戦った英霊と犠牲者になった子供たち等国民の御霊に崇拜の念を表し安らかなれと冥福を祈っています。

ウクライナのすべての子どもたちが今、重大な危険に晒されています。一夜にして戦闘が激化し、少なくとも七百五十万人の子どもたちが、身体的被害、深刻な精神的苦痛、避難を余儀なくされています。首都キエフや東部ハリコフなどの主要都市

● ● **ウクライナへ届きますように** ● ●

私たち、JCCグループは、Japan/在日ウクライナ大使館(<https://www.facebook.com/ukr.embassy.japan/>)へ、心ばかりの、3万円を寄付させていただきました。

世界とウクライナに平和を願います。



三菱UFJ 銀行
広尾支店 047
普通
口座番号0972597
エンバシーオブウクライナ



では爆音が鳴り響き家族などと地下室や防空壕に避難しています。また、私たちが『今』出来ること

数千万人が首都などを脱出し隣国等に避難をして

います。私たちに、今できることは、心をこめた支援金を送ることや、『戦争反対』を声に出す勇気が必要だと思います。

昨今台湾有事が叫ばれている中で私たちは何が出来たのか、どうするべきかを考えていく必要があると思います。

この地球は一部の元首や政治家等のものではありません。地球に生きる命あるすべてのものです。